



猫用 腎臓サポートは、慢性腎臓病の猫および肝疾患にともなう高アンモニア血症を呈する猫に給与する目的で特別に調製された食事療法食です。この食事は、リンおよびタンパク質の含有量を制限^{*1,2}し、必須脂肪酸を増強^{*3}しています。またタンパク質を制限してクエン酸を配合することにより腎臓病にともなうシュウ酸カルシウム結石症に配慮しています。

この食事療法食の対象



● 慢性腎臓病(CKD)

食欲低下のみられる腎臓病の猫では、嗜好性の高い食事が要求されます。本製品は特に嗜好性を追求しています。



● 尿酸アンモニウム結石症およびシスチン結石症

尿酸アンモニウム結石およびシスチン結石は酸性側で形成されやすい傾向があります。本製品給与時の尿pHは中性～アルカリ性であるため、これらの結石症の際の食事としてご使用いただけます。



● 腎機能低下をともなうシュウ酸カルシウム結石症

タンパク質の制限^{*2}やクエン酸を配合することにより腎臓病におけるカルシウム再吸収不良が疑われるシュウ酸カルシウム結石症に配慮しています。



● 高アンモニア血症を呈する肝疾患

余剰のアンモニアの発生を低減するために、アンモニアのもととなるタンパクの量を適切な量に調整した食事が推奨されます。また発酵性食物繊維が腸内細菌に利用されて生成される短鎖脂肪酸が腸管内pHを低下させ、アンモニアが吸収されにくいアンモニウムイオンになり、さらにpHの低下が腸管内輸送を促すことにより、糞便中へ排泄されることが期待できます。

● 心疾患

心臓の健康維持のためにタウリン、EPA、DHAを配合しています。

※継続して使用する場合も定期的な診察を奨励しています。

成分		単位/400kcal	
タンパク質 ^{*2}	25.1g ↓	銅	1.25mg
脂肪	26.6g ↑	亜鉛	13.47mg
食物繊維	3.8g	ナトリウム	0.31g ↓
灰分	4.4g	EPA+DHA ^{*3}	1723mg ↑
水分	234.9g	L-カルニチン	—
炭水化物	19.7g	タウリン	0.53g ↑
カルシウム	0.6g	アルギニン	—
カリウム	0.94g	ビタミンE	53.2mg ↑
リン ^{*1}	0.31g ↓↓	ビタミンC	21.93mg ↑
マグネシウム	0.05g ↓	ビタミンB群	28.93mg
鉄	12.53mg		

↓やや制限 ↓↓制限 ↑やや強化 ↑↑強化

代謝エネルギー … 128kcal/100g ↑



規格：100g

1日の給与量の目安

成猫の体重 (kg)	3	3.5	4	4.5	5	5.5	6	6.5	7	7.5	8
標準	130g	150g	170g	195g	215g	235g	260g	280g	300g	325g	345g
調整範囲	最大	165g	190g	220g	245g	275g	300g	330g	355g	385g	410g
	最小	105g	125g	140g	160g	175g	195g	210g	230g	245g	280g

ここに表示されている給与量はあくまでも目安です。個体差や活動量に応じて最大値と最小値の範囲内にて調整を行ってください。

使用が推奨されない病態等

● 妊娠/授乳期、成長期

タンパク、リンなどが不足するため推奨されません。

原材料

鶏肉、鶏レバー、豚レバー、コーンフラワー、米粉、サンフラワーオイル、魚油、乾燥卵白、豚肉、セルロース、炭酸カルシウム、フラクトオリゴ糖、糖類、マリーゴールドミール(ルテイン源)、ミネラル類(P、Mg、Na、K、Cl、Zn、Fe、Mn、Cu、I)、アミノ酸類(タウリン、DL-メチオニン)、増粘安定剤(カラギーナン)、アミノ酸類、ビタミン類(コリン、C、E、B1、ナイアシン、D3、B2、パントテン酸カルシウム、B6、葉酸、ビオチン、B12)

※調達の都合により、原材料を変更する場合がございます。

追加情報

- 本バラエティーにはドライタイプもあります。
- 腎臓病に適応する食事療法食には、さらに嗜好性を強化した、「猫用 腎臓サポート スペシャル(ドライタイプ)」、「猫用 腎臓サポート フィッシュテイスト(ウェットタイプ)」もあります。
- 本製品は、初期の腎臓病を含む慢性腎臓病の食事管理を想定して設計されています。この食事は、ほとんどの場合生涯にわたる給与が必要となります。

- 腎臓病の猫は老齢であることが多いので、加齢とともに増加する活性酸素に対抗するため、本製品には抗活性酸素物質が豊富に含まれています。
- 本製品の各適応に対して選択いただける他のバラエティーについては、「疾病からみる適応表(P.7、P.8)」をご覧ください。